

市民参加の方法 実施結果票

市民参加の概要	たばこに関するアンケート調査		
実施年月日	平成28年12月から平成29年2月	実施回数	1回
対象者	茅ヶ崎市在住の20歳以上の方 2,000人を無作為抽出	参加者実数	571人
I 述べられた意見、又は提出された提案等の概要			
<ul style="list-style-type: none"> • あなたはたばこを吸っていますか。 現在吸っている 75件 (13%) 以前は吸っていたがやめた 153件 (27%) もともと吸っていない 340件 (60%) • 市では、茅ヶ崎駅周辺にマナースペースを設置し、そこでの喫煙のご協力をお願いしていますが、守っていますか (守られていると思いますか)。 守っている (守られている) 177件 (33%) 守っていない (守られていない) 93件 (18%) マナースペースを知らない 92件 (17%) 利用しない 170件 (32%) • マナースペースがなくなった場合、どのように変わるとお考えですか。(複数回答可) 現状と変わらない 37件 (3%) 歩行喫煙が増える 337件 (30%) たばこの吸い殻のポイ捨てが増える 393件 (35%) たばこを吸う人を見かけなくなる 27件 (3%) 受動喫煙が減る 31件 (3%) 歩行喫煙が増えるため、受動喫煙も増える 264件 (24%) その他 24件 (2%) • マナースペースについてどのようにお考えですか。(複数回答可) このままでよい 140件 (14%) マナースペースを廃止してほしい 26件 (3%) もっとマナースペースを増やしてほしい 149件 (15%) マナースペースがあることで、歩行喫煙が減っている 194件 (20%) マナースペースがあることで、たばこの吸い殻のポイ捨てが減っている 206件 (21%) 受動喫煙の原因となっている 71件 (7%) 駅から離れた人通りの少ないところに設置してほしい 192件 (13%) その他 68件 (7%) 			
II Iに対する市長等の考え方			
その他特記事項			

注) 必要に応じて枠を拡げて入力してください。